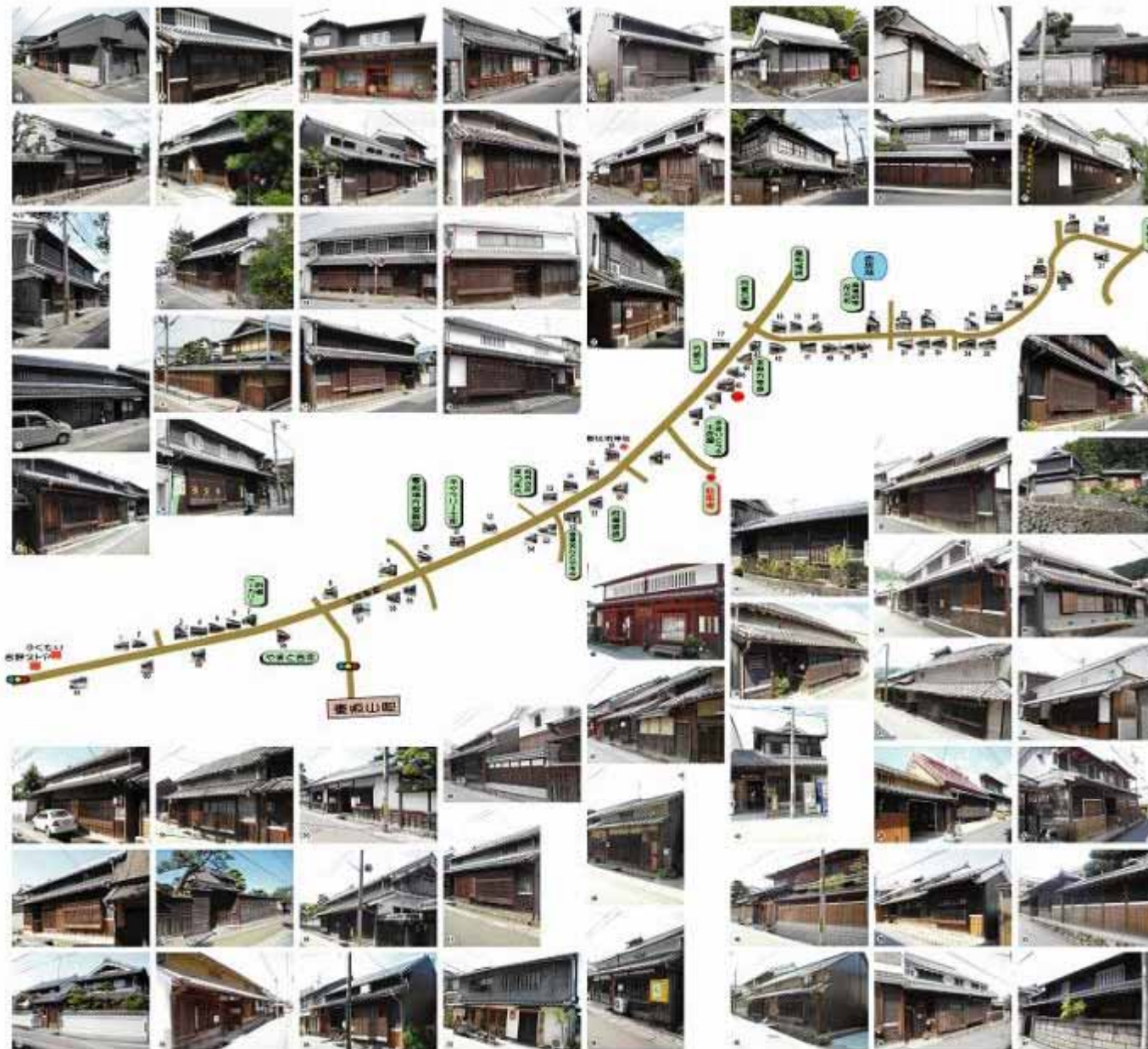


歴史的な街並みを活かした景観まちづくり



NPO法人 住民の力

土佐街なみ、代表的な伝統的建造物「つし2階建て連子格子」の町家の写真



行政による旧城下町土佐街なみ景観整備の経緯

平成8年～12年にかけて古くからの『城への“みち”』、現代の『暮らしの“みち”』として培われた“みち”を中心に、道路の美装化、集会所の改修、小公園の整備などの一体的な整備を図り、歴史的な資源（街なみ）を活かした整備が行われました。

観光案内所



石畳とカラー舗装の道路



児童公園



平成18年1月より住民による「景観の保全と活用」の取組が始まる

高取土佐街なみ天の川計画

基本 理念

役場に何かを求めるまえに、住民一人ひとりが町(地域)に
何ができるのかを考え実践する。

……観光交流人口の増大による……

●地域の活性化●

「旧城下町の景観」と「シニア住民のもてなし」を
活かし、シニア住民がこれまで培ってきた経験・
知恵・技術・人的ネットワークや地域への想いなど
を結集し魅力溢れる観光交流地域の創出。

●シニア住民の心身機能の活性化●

住民の健康や生き甲斐を育み、地域社会で
安心して生きるための装置として機能してい
る社会的・文化的な居住福祉地域の創出。



取組み事業の事例

まちづくり拠点整備事業

【まちづくり拠点整備ファンドを設置】

- ・住民より寄付金528万円
- ・奈良県より500万円拠出
- ・民間都市開発推進機構より500万円拠出

機能：ギャラリー、物産販売所、
街なみトイレ
運営：シニア住民(ボランティア)

月替わりで手芸・工芸品の
作品展示・販売

平成21年10月1日オープン



「町家のギャラリー輝」来館者数推移

年	月	ギャラリーの内容	来館者数	備考
2009	10	木の抱き人形作品展	2,395	
	11	工房街道作家展	1,955	
	12	一筆画 彩遊び展	726	
2010	1	休館月	0	
	2	パッチワークキルト作品展	931	
	3	雛と癒しの文字展	22,470	
	4	ウッドバーニング展	991	
	5	キノコ標本作品展	1,503	
	6	ならりビング手作り作品受賞者展	1,351	
	7	ペン画作品展	1,152	
	8	休館月	0	
	9	ちぎり絵作家三人展	1,080	
	10	ミニチュアクレイアート展	2,005	
累計			36,559	

10月 ミニチュアクレイアート展のお客様感想コメント(抜粋)

- ・懐かしい町並みの中でのギャラリーとても楽しかったです。ゆったりと味わいのある作品に良い時間を過ごせました。この機会を活かして手芸にも関心を持ってみたいと思います。
- ・あまりの素晴らしい作品に驚きのほかありませんでした。
- ・101匹ちゃんといたワンちゃんはそれぞれいい表情をしていて凄く可愛かったです！！
- ・こんなの初めて、本当に楽しかった。
- ・あまりに可愛かったので友人を連れて1回、孫夫婦を連れて1回、別の友人を連れて1回と今月だけでももう4回も来てしまいました(笑)何度見ても見飽きません。
- ・とても懐かしく昔を思い出し楽しかった。
- ・細部まで作りこまれとっても面白い！昔母に読み聞かせてもらった物語、この年になると思い出す事ありませんでしたが、今回の作品展を見てその思い出も一緒に思い出され懐かしい気分になれました。これからも楽しい作品を作ってください。
- ・毎回楽しい時間を過ごさせてもらっております。今回も癒されました。
- ・久しぶりに絵本(昔話)を読みたくなりました。今日はこの後図書館へ直行です！

取組み事業の事例

まちづくり拠点整備事業

旧JA高取東部支店跡地を商工会が買取ってまちづくり拠点として整備

街の駅城跡(K I S E K I) 観光客と住民との交流の場

旧JA倉庫が町屋カフェ



旧JA車庫が農産物直売所



旧JA米蔵がイベント会場



旧JA車庫が復元石室館

取組み事業の事例
もてなしを活かした

旧城下町の景観とシニア住民の
町家の雛めぐりイベントの支援





「町家の雛めぐり」観光客数及び経済効果等の推移

	観光客数	経済効果	雛を飾る家	住民ボランティア
第1回2007年3月	8,151人	1,600万円	36軒	延べ420人
第2回2008年3月	25,710人	3,800万円	65軒	延べ2,200人
第3回2009年3月	38,281人	5,100万円	79軒	延べ3,063人
第4回2010年3月	49,100人	6,900万円	90軒	延べ3,988人

「第4回町家の雛めぐり」観光客の感想（抜粋）

- ・昨年大変素晴らしかったので今年は友人を連れて1回、息子夫婦や孫を連れて1回来ました。毎年来ていますが何度来ても楽しく、町は綺麗で町の人たちは親切で、また来たいと思わせてくれます。31日間大変だと思います、雛の保管も大変だと思います。頑張ってください。
- ・雛の数、説明、街なみの綺麗さ、街の人の親切な対応、全てに感動しました。
- ・高取雛めぐりに来るのがすっかり我が家の春の風物詩となりました(笑)大変な事は沢山あると思いますが是非これからも続けて行って下さい。
- ・話には聞いていましたが予想以上で驚きました。また来たいと思いました。お友達にも広めます。大変だと思いますが頑張ってくださいね！！
- ・メイン会場でのおじさんの説明はとても優しく、嬉しく感じました。
- ・街並みが綺麗で良かった。食事をする所が少なく食べられなかったが色々なものを歩きながら食べて楽しかった。来年も来ます。
- ・街の人の協力で頭が下がります。人が増えると同じだけ問題も増えるかと思いますがこれからも頑張ってください。町の皆さまの暖かさが感じられ優しい気持ちが伝わってきました。ありがとうございます。
- ・本当に今日一日楽しい時間を過ごすことが出来ました。町の方が皆さん親切で久しぶりに暖かい気持ちになりました、感謝しています。

「第4回町家の雛めぐり」運営に参加された住民の感想(抜粋)

- ・3月は楽しい1ヵ月だった。ずっとこれが続いたら良いのにと考えた。
- ・何も無い町だと不満に思っていたが、観光客の皆さんに“美しい町ですね”、“いい所ですねと”と言って褒めて頂いて自分でも見直した。
- ・店がこんなに賑わったのは初めてだった。頑張ったら結果が出る、商売も中々楽しいものだと考えた。
- ・家に来られたお客様の中で、昔の事を思い出されて泣かれた方がおられた。これは皆様のおもてなしの集大成だと思う。こちらでも感動して、涙した。
- ・住民の方と直接話をするのが嬉しいと言われておられた、私達も嬉しかった。
- ・わくわくした1ヵ月だった。
- ・観光客の皆さんが、綺麗な街なみと人の温かさに感心されていた。

平成19年3月「第1回町家の雛めぐり」以後の町家修景の事例





今後の検討課題

「奈良県景観住民協定」を活用した
「土佐街道景観住民協定」の検討中

奈良県では、地域の住民の皆さんや事業者の皆さんが、景観づくりのために、一定の区域の建物の色彩や形態などの外観や、緑化など景観づくりに関する自主的なルールを定め、皆さんでそれを守り、取り組んでいくための協定を締結した場合に「奈良県景観住民協定」として知事が認定を行う制度を設けています。